

アルコール依存症治療のご案内

アルコール依存症の専門外来を行っています。ご本人の希望や、必要に応じて入院治療も含め、病状に即した医療を提供させていただきます

☞『依存症外来』へお越しください。

「依存症かもしれない」「お酒がやめられない」などお悩みのご本人を対象に、診察を行っています。

☞『家族相談プログラム』を行っています。

依存症でお困りの家族を対象に、家族相談プログラム(毎月第3木曜日)を行っています。

当事者とどう関わればよいのか、様々な不安や悩みに対して、相談に応じさせていただきます。

☞こんな治療を行っています。

標準プログラム

入院期間約 8 週間から

アルコールが脳と心と体に与える影響について学んだり、これまでの生活を振り返ります。それをもとに、これからの生活スタイルについて考えていきます。

個別プログラム

入院期間約 4 週間から

8 週間の入院ができない方を対象にした、プログラムです。入院期間は患者様の状況に応じ、相談させていただきます。

内容は、アルコール・リハビリテーション・プログラムの中から患者様に合わせたプログラムを選択し、決定します。

短期入院

入院期間 1 週間から

どうしても自分ではお酒をやめられない方を対象にして、身体からお酒を抜く治療を行っています。

▼お問い合わせは地域医療連携室まで

福岡県立精神医療センター太宰府病院

■住所／ 〒818-0125 福岡県太宰府市五条 3-8-1 ■代表／ <tel:092-922-3137> fax:092-924-4060

標準プログラムの週間予定

	午前	午後
月	OT 活動	ZERO の会
火	OT 活動	抄読会
水	病棟内活動	水曜プログラム
木	OT 活動	ZERO の会
金	OT 活動	合同スポーツ
土	外出・外泊訓練	
日	外出・外泊訓練	

※一週間の予定に沿ってプログラムを実施します。

※飲酒していた環境を見直し、断酒継続のイメージを持つためのプログラムです。

- ZERO の会／医師講義や週替わりのテーマに沿ったミーティングなどを行います
- 抄読会／テキスト（SMARPP）を用いてアルコール依存症に関する勉強を行います
- 水曜プログラム／院内断酒会、ビデオ学習、軽スポーツ、読書会などを行います
- 合同スポーツ／軽スポーツ、ヨガ、体幹トレーニングなどを行います
- 外出・外泊訓練／入院後 2 週目より外出、4 週目より週末外泊訓練を行います（平日はプログラム優先です）
- 自助グループ参加／8 週間の入院中に 3 回以上自助グループ（断酒会・AA）へ参加して頂きます

入院中に
お願いしたいこと

- 入院して 1 週間は身体の調子をみるため、外出は売店等の病院内に限られます。その後問題ないと判断されれば、2 週目より外出が可能になります。
- 携帯電話は使用可能です。ただし、主治医の許可が必要となります。